



# [2023年5月 月間予定表 ー木幡校ー]



## 5月の予定

1	月	全校休校日
2	火	全校休校日
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	全校休校日
7	日	
8	月	休校日
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	休校日
13	土	
14	日	
15	月	休校日
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	休校日
20	土	
21	日	
22	月	休校日
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	休校日
27	土	模擬中間テスト (中1・2対象)
28	日	
29	月	休校日
30	火	
31	水	

\*諸事情により予定を一部変更する場合があります。

## 【3月度のMVP】

- 小5 W・A さん
- 中1 A・H さん

春期講習テキストを全単元クリア！&  
日々の小テストの合格率トップクラス！

- 小6 F・K くん
- 中3 K・E さん

部活やクラブチームで優秀な成績を納め  
られました！まさに文武両道！！

## 5月行事について

### ●『定期テスト攻略講座』

中学生は、新学年初回の定期テストです。全教科高得点でスタートダッシュ！！

### 【向き合ったさきに】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。

皆さん、トランプって聞いたことがあります？

トランプ状態というのは、普段の状態から意識が変性した状態です。

笑っているときもそうですし、悲しんでいるときもトランプ状態なのです。

「驚き」→「驚愕」→「思考停止」

「集中」→「熱中」→「忘我」

「悲しみ」→「悩み」→「悟り」

「リラックス」→「脱力」→「催眠」

「微笑み」→「爆笑」→「開放」

左列の「驚き」「集中」「悲しみ」のように、日常で起こる意識の変性を<日常トランプ>といいます。

日常トランプから先へ進むと、意識の状態も深くなり、「驚愕」「熱中」「爆笑」のようなくトランプ状態になります。

さらに意識の状態が深くなると、「忘我」「悟り」「催眠」などといった日常生活ではほとんど起こらない<完全トランプ状態>になります。

ここで注目してほしいのは、「悲しみ」の前に「悟り」があるということ。

お釈迦さまは、人々を救済する方法を知るために、当時の僧侶たちがしていたように滝に打たれたり、夜中に真っ暗な山中を走り回ったり、断食したりと、徹底的に肉体を痛めつける苦行をしました。

ですが、苦行では人々を救えないことがわかりました。

そして、自分には苦しむ人々を救うことができないのかと、悲しみ、悩み苦しみ、菩提樹の下で瞑想にふけります。

そして、悟ります。

一切皆苦

「この世のありとあらゆるものは苦しみなのだ」

ということを。

これって、究極の悲しみだと思うのです。

だって、人々を苦しみから救おうとしていたのに、

すべてが苦しみなのだという思いに至ってしまったわけですから。

でも、深く悲しんだからこそ、悟りにたどりつくことができたのです。

その悟りは、世の中のありとあらゆるものが苦しみなのだ。

だから、少しでも幸せを感じることがあるならば、それに感謝しましょう。

という、「今あるものに感謝する」という普遍的な幸福論にたどりついたわけです。

悲しみに沈んでいる…。悩み苦しんでいる…。

そんなあなたにお願いがあります。

その悲しみから、逃げないでください。

その苦しみから、逃げないでください。

悲しみを、早く終わらせようとしないでください。

そんなに簡単に悩むのをやめないでください。

悲しみを深く感じてあげてください。

悩んで悩んで悩みぬいてください。

きっと、その先に、悟りが開けます。

お釈迦様の場合のような諸衆救済といった大きなものだけが、悟りではありません。

あなたが、悲しみと向き合い、とことん悩みぬいた先にたどりついたもの

それが、あなたの悟りなのです。

そして、あなたの悟りは、

あなた自身とあなたの大切な人たちを幸せにするためのものなのです。

苦しいときは泣いちゃえばいい。

辛いときは泣いちゃえばいい。

泣いちゃうと、心の中がスッキリして、また向き合えるよ。

泣くと免疫力も上がるみたいですし(^^)

「不幸はね、貯まったら幸せと交換できるんだよ。」 by ある小学生の詩

いま降っている雨の中には、およそ80年前に泣いた人の涙が含まれていると言います。  
だから、空から降ってくるしづくには、いろんな人の歴史が入っているのです。

今日流したあなたの涙は、80年後の未来の人の上に。

塾長 山田 大介